

インライン BA 付き自動造管ラインの導入

日本冶金工業株式会社のグループ会社であるナストーア株式会社（ステンレス鋼溶接管、高機能材溶接管の製造・販売）は、同社茅ヶ崎製造所(神奈川県茅ヶ崎市萩園)にインライン BA^(※)付き自動造管ラインを導入いたします。

(※) BA : Bright Annealing (光輝焼鈍) の頭文字

1. インライン BA 付き自動造管ラインの概要

水素ガス雰囲気での熱処理が可能となる光輝焼鈍炉(BA)及び、溶接部冷間加工装置をライン内に有した連続自動造管機

- 対応サイズ：外径Φ12～38.1mm、肉厚0.5～3.3mm、長さ2.5～14.5m
- 対象材質：ニッケル合金、二相ステンレス鋼、オーステナイトステンレス鋼 等

2. 導入の目的

高機能材溶接管(ニッケル合金、スーパーオーステナイト系ステンレス鋼、二相ステンレス鋼等)の競争力強化

- 納期短縮効果 : 15日～30日の短縮
- 生産能力の増強 : 対応サイズの生産量増
- 製造可能範囲の拡大 : 小径(Φ12.0～17.2mm)、厚肉(3.1～3.3mm)、長尺対応(12.1m～14.5m)
- 品質の向上(酸化が発生しない利点有り)
- CO₂排出量の削減

3. 製品(溶接管)の主な用途

カーボンニュートラル関連の燃料電池向け、薬品工場向け等の熱交換器用途が期待されます。

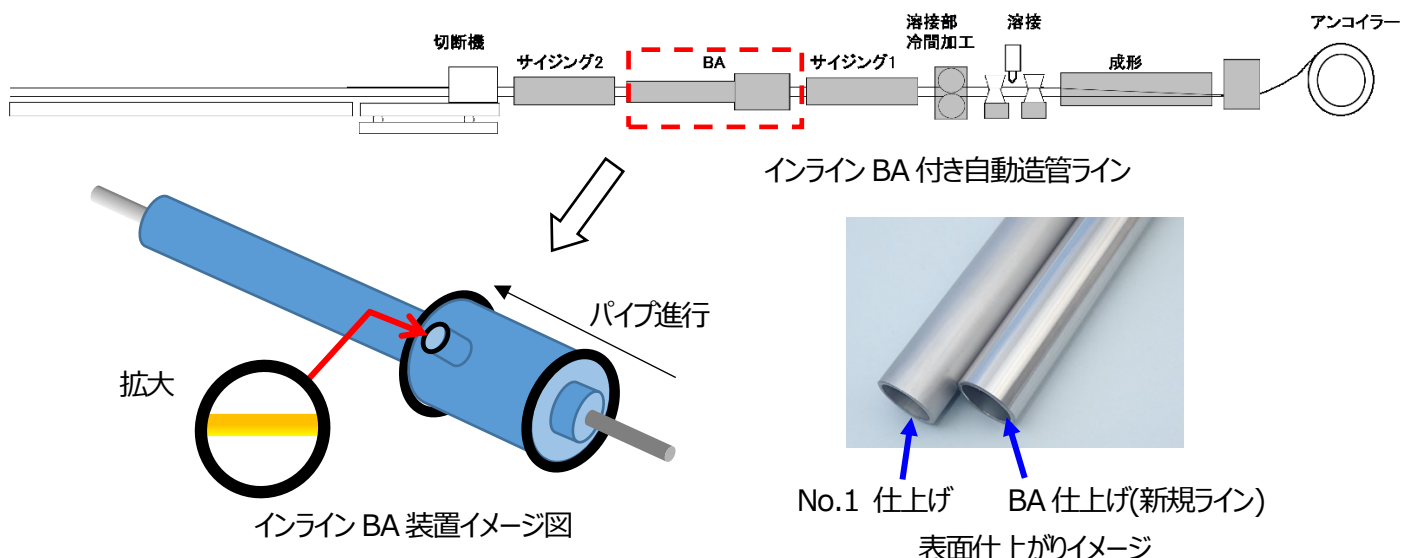
4. 稼働開始予定

2024年5月

5. 投資額

約4億円

ナストーアは高度化する顧客ニーズへの対応を進めるべく、設備の導入・改造を計画的に進め、生産基盤の維持・強化を図ってまいります。



本件に関するお問い合わせ先： ナストーア株式会社：鋼管販売部（電話：03-6895-1370）

茅ヶ崎製造所 製造部 技術管理チーム（電話：0467-85-2222）